

第296回

都立大塚病院 医療連携医科研修会

Web開催

日時 令和5年3月16日(木)
19:30~20:30

演題:「終末期医療における放射線治療の位置づけ」

講師:放射線科 部長 山田 佳菜

カリキュラムコード: 81

※日医生涯教育講座参加証は後日郵送させていただきます。

日本人の2人に1人はがんになり、男性の4人に1人、女性の6人に1人ががんで亡くなっています。また化学療法の進歩などにより、がんで治療中の方も年々増加しています。

がんとともに生きる時間が長くなる中で、メインの治療(手術/化学療法/放射線治療など)とともに、緩和ケアやさまざまな支持療法も必要とされています。

緩和ケアは終末期医療のイメージが強いかもしれませんが、本来各種治療開始時、あるいは診断以前から利用されるべきものです。

今回はがん対策基本法に基づき行われているさまざまな取り組みと紹介するとともに、痛みや出血など症状緩和を主目的とした放射線治療をご紹介します。放射線治療はまだまだなじみのない治療かもしれませんが、1つでもこういう使い方もできるんだ、ということがあれば幸いです。

お申し込み方法

- Web開催(Cisco webex) お申し込み頂いた全ての方のご参加が可能です
- ご希望の方は下記掲載内容をメールにてお知らせください(参加無料)
メール件名: 第296回医科研修会参加申し込み
①氏名 ②職種 ③メールアドレス ④所属施設名 ⑤所属医師会 ⑥電話番号
⑦日医生涯教育講座参加証希望有無(※医師のみ) ⑧住所(⑦で「有」の方)
- 申し込み締め切り日: 令和5年3月9日(木)
- 開催前に招待メールを送らせていただきます。
前日までに届かない場合は恐れ入りますが下記担当までご連絡ください。

【お問い合わせ先】大塚病院 患者・地域サポートセンター 地域連携支援グループ 田中
電話 3941-3211 内線 2138

お申込み

下記までメールでお申し込みください
都立大塚病院 地域連携支援グループ

アドレス: ot_renkei@tmhp.jp

